

町の人口 (10月末)

世帯数	1,541 (+7)
人口	
男	3,398 (0)
女	3,542 (+2)
計	6,940 (+2)

()は9月末との比較

広報かわぐち

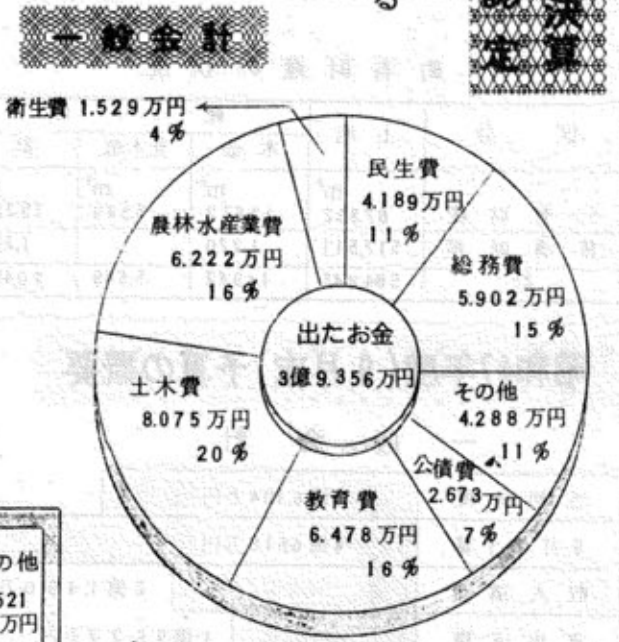
No. 5
発行所 川口町公民館
印刷所 山勝堂印刷所



町道整備、教育施設整備 林道開発等行政効果あがる

町財政の実情を町民のみなさんにご理解いただくために「財政事情」を毎年一回公表することになっていきます。今回は、昭和四十七年四月から九月までの六ヶ月間における町財政のあらましを昭和四十六年度決算を中心としてグラフと表でお知らせしますから、町の台所をみなさんの家計簿をみるつもりでご覧下さい。なお今後の行政運営については、町民のみなさんのご理解とご協力をお願いいたします。

町の家計簿 昭和46年度決算の概要



あまったお金1,236万円は、昭和47年度へ繰越しました。

入ったお金 4億5,922万円

地方交付税	1億8,830万円 (47%)
町税	5,712万円 (14%)
町債	4,960万円 (12%)
国・県支出金	4,569万円 (11%)
その他	6,521万円 (16%)

出たお金の性質別分析表

投資的経費	人件費	物件費	補助費等	その他
1億4,288万円 (36%)	1億5,100万円 (27%)	5,075万円 (13%)	3,790万円 (9%)	5,713万円 (15%)

工業統計のおしらせ
毎年十二月三十一日現在で製造業に属する事業所を対象に実施されます。これは統計法に基づいて行なわれるもので、知事から任命された調査員が各事業所に出向いて調査の依頼とその事務を担当しますので、ご協力ください。



あなたもどうぞ！ ボーリングをやってみませんか？

町のボーリングクラブ(川口町C)が発足したのは四月である。以来毎月第二火曜日を月例大会の日と定めて会員の熱戦がくりひろげられている。

この川口B・C(会長喜多村茂樹)には若い青年を始め中年(三〇〜四〇才)と壮年(五〇才以上)の参加もおおく、更に女性の出場も回をかさねるたびにふえており、特にママさん会員もはり切っている。

町長杯、議長杯をめざし、A・Bの各クラスにわかれ、それこそしのぎをけずっている。

近くにはユニホームも希望者にはわずかな負担である。

つせんをしたり、出場者には割当て練習ができるように、又輸代も無料にしたいろいろな便宜を図っている。

大会の会場は小千谷ミナミを当てる全レーンを借りきって新快なビシアクションに拍手が沸いている。上夜入賞者には写真のように表彰台にのぼってにっこりしてもらい、賞品もこれ又豪華なものである。

それに飛び賞といって、十位、十五位、二十位、というように多彩な品が用意されており、これをねらってのボーラーもおおいか。

テレビの影響も多分にあるが、盛んである。一部ではすでにスタレた聞くが、この辺ではその様子は全く見られない。

巾一米そこそこ、長一八米余り

慣れた火に 新たな注意

これから冬季にかけて、気象的な悪条件と、暖房用のコタツ、ストーブなど火を使用する機会が多くなり、火災の発生しやすい時期となりますので充分注意して下さい。

- 一、家族ぐるみ、地域ぐるみの防火検点検をいしましょう。
- 二、自分の家庭はもちろん、近所の家庭で防火上安全性を欠くようなことを発見したときは、お互いに注意しあって火災のない町づくりをいしましょう。
- 三、たばこの投げ捨てと寝たばこはやめましょう。
- 四、この火の不始末による出火

は毎年火災発生原因の上位をしめております。

- 一、ガス・石油器具は正しく使いましょう。
- 二、ガス・石油器具は取扱を誤ると火災を誘発しやすいので使用場所を定め、燃えやすいものの近くで使用しないこと。又ストーブ等の器具は使用前によく点検して、不良個所の有無を調べ、不良破損器具は使用しないこと。
- 三、越冬用のマキ、石油等は保管場所の安全なところを選びましょう。
- 四、これ等は常時火を使用する近くは避けること。特に石油等の危険物を玄関口に置くのは危険ですからやめましょう。
- 五、灯油を専門の施設なしで百リットル以上届出をしないで保管することは消防法で禁じられておりま

初出場で大健闘 競争大会

去る二十三日、快晴の勤労感謝の日、第十四、新瀬/赤彦駅伝大会が開催された。

川口陸協では、駅伝の実力と、伝統を守るために、山田英夫氏を監督に、コーチは星野藤南、山吉朝彦の両氏をあて、メンバーを編成し出場した。

参加二十八チームはいずれもベテランそろいで、初出場の川口チームは緊張の連続であったが選手はそれこそ大健闘、トップの佐藤直利選手は一区間十四位の力走であった。

来年は総合十三位をねらってがんばろうと選手は誓い合った。

出場選手次の通り

- 一区 一四・六K 佐藤直利
- 二区 四・九K 白井 功
- 三区 八・二K 山田 仁
- 四区 八・〇K 立海茂樹

正しい選挙それがあなたの国づくり

衆議院議員総選挙、最高裁判所 国民審査及び参議院新潟県選出 議員補欠選挙について

一、投票日
衆議院議員総選挙
最高裁判所審査
は、十一月十日
参議院新潟県選出
議員補欠選挙
は、十一月十七日
二、投票所 投票時間
投票所は西川口
保育所、第六投票区
は相川集落開発セン
ターに変更しました
ので御注意下さい。
その他は以前と同じ
です。

三、不在者投票
出稼中の入院中の人、会社
の用務で出稼する人、現在川口
町の選挙人名簿に登録されてい
る人が転出し、他の市町村に居
住中の人、旅行する等で、
投票日に投票所へ行けない人は
不在者投票をすることができま
す。不在者投票をする場合は必
ず印鑑を持参して下さい。
なお、出稼中の人が不在者投
票をする場合は日数がかかりま
すから早く手続きをするよう、
家族の方から連絡してあげて下
さい。

四、不在者投票をする場所
川口町役場

議会だより

川口町議会は、本年第六
回目の会議を十一月二十五
日から十一月一日までの七
日間の会期で開催しました。

この会議は、昭和四十六
年度の決算審査を主体にして開か
れたもので、毎年いまま頃決算議
会とよばれて行なわれていま
す。議会には別記十一件の議案が提
出され、それぞれ原案のとおり可
決されました。

臨時議会を 開催

- 議会の諸行事 (10・11月)
- 10・5 関越自動車道建設促進期
間同盟会総会
 - 9 正副議長事務局長研修会
柏崎港期成同盟会総会
 - 13 時局問題懇談会(知事)
守門村山村開発センター
竣工式
 - 18 上越新幹線対策特別委員
会
 - 19 農業振興まつり
 - 22 戦没者合同慰霊祭
 - 25 議会議員全員協議会

- 11・8 総合開発特別委員会
町議会議員全国大会
- 9 広神中学校竣工式
- 15 議会運営委員会
- 16 相川集落開発センター竣工
式
- 20 上越新幹線工事起工式
- 21 学校統合調査特別委員会
- 22 臨時議会本会議
- 22 臨時議会本会議
- 25 産業土木委員会
- 27 総務委員会
- 28 社会文教委員会
- 29 臨時議会本会議
- 30 臨時議会本会議

各投票区の投票所と投票の時間

(衆議院総選挙、参議院補欠選挙とも同じ)

投票区	区 域	投 票 所	投票の時間
第1	中山、川口、貝の沢	総合福祉センター	午前7時～午後6時
第2	和南津、野田	和南津小学校	7時～6時
第3	西川口(小和北を含む西倉を除く)	西川口保育所	7時～6時
第4	西倉	西倉地蔵堂	7時～4時
第5	牛ヶ島(貝の沢除く)	牛ヶ島公民館	7時～6時
第6	武道窪、相川	相川集落開発センター	7時～6時
第7	荒谷	泉水小学校荒谷冬季分校	7時～4時
第8	田麦山	生活改善センター	7時～6時
第9	小高	田麦山小学校小高分校	7時～4時
第10	山ノ相川	山ノ相川小学校	7時～4時
第11	木沢、峠	木沢集落開発センター	7時～4時
第12	竹田、牛ヶ首	竹田公民館	7時～6時

臨時議会の付議事件及びその結果

- 1. 雲松自動車事業施設の設置等に関する条例の制定 可決
- 2. 集落開発センター条例の一部改正 可決
- 3. 固定資産評価審査委員会委員選任(大浦政次氏) 同意
- 4. 専決処分事項の承認(一般会計補正予算) 承認
- 5. 昭和四十七年度補正予算 一般会計(第六号) 可決
- 6. 簡易水道事業特別会計(第四号) 可決
- 7. ガス事業特別会計(第一号) 可決
- 8. 農業共済事業特別会計(第二号) 可決
- 9. 昭和四十六年度歳入歳出決算算定 一般会計 認定
- 10. 国民健康保険特別会計 認定
- 11. 簡易水道事業特別会計 認定



なお、この請求権は昭和五十年五月二十八日までに請求しないときは時効になり、受給すること
ができませぬ。役場では十二月一
日よりの請求受付をいたしますの
で、請求権のある方、該当すると
思われる方は、住民課まで申出
ください。

戦没者遺族等 援護法の昭和47 年10月1日改正 要点のお知らせ

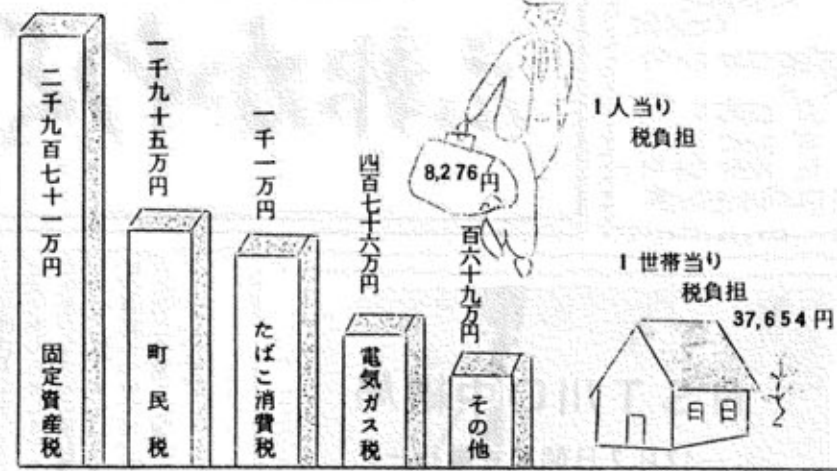
特別弔慰金支給関係
戦没者等の遺族に対する
特別弔慰金支給法が一部改
正になり、支給範囲が拡大
されました。

新たに請求できることになった
のは、昭和四十年四月一日現在ま
でに弔慰金受給者がいて昭和四十
年四月一日から昭和四十七年三
月三十一日までに公務扶助料、遺族
年金等の受給権者が失権し、昭和
四十七年四月一日現在において公
務扶助料、遺族年金等の受給権者
がない戦没者等の遺族。
又は援護法の一部改正により昭
和四十年四月一日から昭和四十七
年四月一日までに弔慰金の受給者
があり、かつ昭和四十七年四月一
日現在において公務扶助料、遺族
年金等の受給権者がいない戦没者
等の遺族。

主な事業

町道整備事業	2,845万円
県営公共事業負担金	612 "
西川口保育所建設事業	1,201 "
町営住宅	827 "
川口小学校プール	822 "
和南津小学校プール	406 "
木沢集落開発センター	684 "
除雪機械購入事業	590 "
仙之沢林道開設事業	1,557 "
国土調査事業	1,015 "
田麦山用水路改修事業	304 "
消防施設整備事業	163 "
国鉄廃線敷地先払事業	615 "
交通安全教育センター建設事業	206 "

町税の状況



町債の状況

1億6,982万円(100%)

政府資金	新潟県	共済組合	その他
1億1,308万円 67%	2,924万円 17%	1,610万円 9%	1,140万円 7%

町有財産の状況

区 分	土地	建 物		
		木 造	非木造	計
公有財産	67,332 m ²	13,672 m ²	5,549 m ²	19,221 m ²
普通財産	517,511	1,270		1,270
計	584,843	14,942	5,549	20,491

昭和47年度(9月末)予算の概要

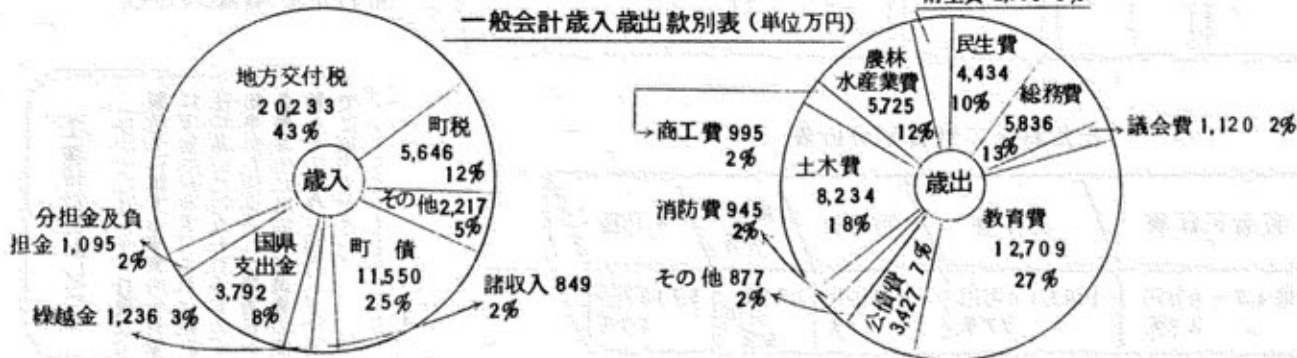
一般会計

当初年度	3億6,104万円
9月末予算	4億6,618万円
収入済額	2億1,490万円
支出済額	1億9,622万円

特別会計

会計名	予算額
国民健康保険(事業勘定)	9,948万円
"(直診勘定)	3,774
簡易水道事業	4,035
ガス事業(収益的)	2,944
"(資本的)	812
農業共済事業	1,968
計	23,481

一般会計歳入歳出款別表(単位万円)



川口町除雪計画 (延長: m)

Table with 5 columns: 区分, 路線名, 除雪区間, 延長, 摘要. Lists snow removal routes and distances across various districts.

冬将軍の到来

昭和三十七年度川口町一円に於ける除雪計画について. 冬将軍の到来、除雪計画の重要性を説く。

昭和三十七年度川口町一円に於ける除雪計画について. 計画の具体的な内容と実施方針。

好評の「うまい米」試食コーナー

きびしい農業事情を乗りこえる. 試食コーナーの好評と、地域産米の品質向上への取り組み。



手伝いではない. 自分分担として. 農業従事者の負担軽減と地域貢献の取り組み。

除雪組合結成



除雪組合結成. 組合員による除雪作業の効率化と地域防衛の目的。

文化祭をかえり

文化祭をかえり. 地域文化の継承と発展を促すための取り組み。



文化祭をかえり. 地域文化の継承と発展を促すための取り組み。



文化祭をかえり. 地域文化の継承と発展を促すための取り組み。

文化祭をかえり. 地域文化の継承と発展を促すための取り組み。

文化祭をかえり. 地域文化の継承と発展を促すための取り組み。

文化祭をかえり. 地域文化の継承と発展を促すための取り組み。

卓球大会地区館長

卓球大会地区館長. 地域スポーツの振興と選手育成の取り組み。

好評の「うまい米」試食コーナー

きびしい農業事情を乗りこえる. 試食コーナーの好評と、地域産米の品質向上への取り組み。



農業振興まつり会場

手伝いではない. 自分分担として. 農業従事者の負担軽減と地域貢献の取り組み。

水稲部門. 農業振興まつり会場の様子と、地域産米の試食イベント。

特等賞・町長杯・議長杯は. 農業振興まつり会場の様子と、地域産米の試食イベント。

特等賞・町長杯・議長杯は. 農業振興まつり会場の様子と、地域産米の試食イベント。

特等賞・町長杯・議長杯は. 農業振興まつり会場の様子と、地域産米の試食イベント。

特等賞・町長杯・議長杯は. 農業振興まつり会場の様子と、地域産米の試食イベント。

特等賞・町長杯・議長杯は. 農業振興まつり会場の様子と、地域産米の試食イベント。

特等賞・町長杯・議長杯は. 農業振興まつり会場の様子と、地域産米の試食イベント。